

重量物を容易に運搬するため、その下に置いて使用する回転棒をいう。木製と鉄製と2種がある。貨物の底面が平面で、かつ荷役場がかたく平たんな場合コロを使用するとかなりの重量のものを容易に少ない人力で移動させることができる。(8) 手かぎ (9) パレット (10) ローラコンベヤ (11) 蓄電池車 (12) 手車 (13) 手押車 (14) 荷車 通例大八車およびこれに類する手車類をいい、中間駅における小口貨物の積卸に一部用いている。なお近年車輪にゴム輪をとりつけたものが能率的に利用されている。(15) リヤカー 鋼管をもって製した箱形の運搬車で、国鉄では自重80kg 積載量600kgの4号リヤカーと、自重100kg 積載量1,000kgを限度とした大型リヤカーを、小口貨物の積卸作業に伴う運搬に広く用いている。(16) そり 雪の上を車のかわりに用いるもので、国鉄では北陸、北海道、東北等の積雪量の多い駅の小口貨物の運搬に用いている。(海野善藏)

かもつれっし 貨物列車 (英) freight train 貨車を連結して貨物の輸送を目的とした列車をいい、国鉄における年次別1日平均運転実績キロはつぎのとおりである。

	km				
昭和11年	196,532	18	347,873	25	270,200
12	214,131	19	349,743	26	302,228
13	232,715	20	213,774	27	298,614
14	254,231	21	191,537	28	316,159
15	269,291	22	219,768	29	316,770
16	281,745	23	234,349	30	330,470
17	306,207	24	250,040	31	352,871

貨物列車には編成車両や輸送対象物資等によって種々の列車種別や列車名称がある。

1 輸送力列車 組成駅相互または組成駅以遠の貨車を集結して編成し、組成駅間は主として通過し比較的、牽引(けんいん)車数を充実して運転する列車である。

2 代用列車 代用車を連結して各駅に停車して小口貨物の積卸をする列車をいう。この列車は中間各駅に着発する貨車の解結をもちあわせ行うのを通例とする。代用車と中間駅の解結車では機関車牽引定数に余裕があるときは一般貨車も連結する。この列車は各駅での荷扱と、貨車解結に必要な停車時分を考慮しなければならない。長距離小口列車、小口貨物急送列車も広い意味の代用列車であるが通常は代用列車とはいわない。

3 急送品列車 急送品すなわち鮮魚・野菜・果物等腐敗・変質しやすい生鮮食料品積車を主として輸送する列車をいい、これらの物資は市場で「せり」を行うのが通例であるので、その「せり」の時刻を勘案して列車の到着時刻を定める必要がある。

4 急行貨物列車 急送品列車は停車駅を極力少なくし、到達時分も比較的短くしてあるので、このように呼ばれることもある。

5 市場列車 急送品列車で輸送される貨物は、主として市場あてのものが多くので俗称市場列車という。

6 小口貨物急送列車 小口貨物の急送品その他急送を要するものを積載した貨車、小口混載貨物積車などで組成され、小口貨物の積卸の多い駅のみに停車させ、停車時分も極力短縮し貨物列車では最高の速度で運転して小口貨物の速達を図っている。

7 ワキ列車 ボギー貨車をもって編成される貨物列車をいう。ボギー貨車の記号はワキであるからこの俗称がある。かつて国鉄で**特小列車**とも俗称された。

8 長距離小口列車 長距離行の代用車・積合車だけで編成

した列車であるが、機関車の牽引定数に余裕があるときはその他の一般貨車を連結することもある。この列車は小口貨物の積卸の多い駅のみに停車し、停車時分も極力短縮して小口貨物の速達を図っている。

9 石炭列車 出炭地から消費地または石炭積出港に向けて石炭積貨車だけで編成された列車をいう。この列車には俗に石炭定数といって、一般貨物列車よりも大きな牽引定数を使用しており、九州・北海道に多く運転されている。

10 準混合列車 貨物列車に少数の3等客車を連結して客貨の取扱をする列車をいう。この列車は貨車の解結、貨物の積卸が主で旅客扱は従である。この列車は旅客列車の運転回数も、旅客交通量も少ない支線区に設定されるのが通例である。

11 配給列車 停車場またはその他の部内業務機関に対して国鉄用品あるいは物資を配給する列車であって、主として不定期列車であるが臨時列車を運転する場合もある。

12 空車列車 着駅で荷卸をした空貨車を付近の操車場に集め、これを1箇列車に組成して空貨車の必要な地帯に向けて運転する列車をいう。なお空貨車だけで牽引力に余裕があるときは積貨車を連結することもある。空車回送列車、空車排出列車、空車注入列車等いずれも同じ意味である。

13 列車指定列車 荷主の請求によって着駅に的確に到着せしめるためにあらかじめ指定を受ける列車を定めておく。これを列車指定列車という。この場合つぎつぎに数個列車受けついで輸送されるときは列車指定図表で定められている。

14 継送列車 本線と支線相互あるいは組成駅等で、ある列車から他の列車に貨車を継送できるように計画しておく。この貨車を継送する列車を継送列車という。急送品など特別に速達を要するものは、組成駅または接続駅で継送する列車を定めておき特殊作業で継送する場合がある。

15 ビストン列車 呼名のように往ったり帰ったりする列車という意味で、たとえば鉱石が生産地から消費地に毎日一定数量輸送される場合、生産地から消費地に鉱石積車のみで運転し荷卸後その空車を生産地あて運転し、ふたたび鉱石を積んで消費地に向けて運転するというように、同一貨車を循環使用して輸送する列車のことをいう。この列車は復路が空車列車となるのが普通である。

16 抑留列車 事故その他の場合平常どおり列車が運転できなくなったとき、事故復旧まで事故現場を中心として途中駅に列車を抑留する場合、この抑留された列車を俗に抑留列車という。(萩原貞次)

かもつれっしのそせい 貨物列車の組成 貨物列車を出発させる際に、個々の貨車をまとめ組合わせて列車列に作りあげることを組成という。貨物列車を組成する場合にはその列車の使命・種別にしたがって、つぎのように組成しなければならない。

1 急行小口列車 小口貨物の急送品その他急送を要するものを積載した小口積車、小口混載貨物積車および別に指定された貨車で組成する。通称ワキ列車ともいい、貨物列車中最高のもので速度で運転し、小口貨物の急送を図るように計画されているものである。

2 急送品列車 急送品積車およびその列車の終着以遠行の貨車で組成する。ただし終着駅以遠行の貨車がない場合は、前述の輸送力・停車駅および停車時間等を考慮し、もっとも適当と認められる行先の貨車を連結することができる。

3 輸送力列車 その列車の終着駅以遠行貨車で組成する。ただし終着駅以遠行の貨車がない場合または貨車があってもそ